

「造園計画」シラバス

学科名：林業緑地科 単位数：2単位 対象：2学年

学習の目標

自然環境・都市環境、環境保全、緑地計画に対する興味関心を持ち、次世代の環境保全を担う者としての意識と態度を身につける。造園CADの基礎的な操作を習得する。

学期	月	時数	学習項目	学習のねらい
1	4	9	1. 造園計画の意義	○造園計画の意義を理解する
	5	9	2. 日本の造園様式 (1)日本の環境と庭園	○日本の造園様式の変遷とそれぞれの様式の特徴について理解する
	6	12	(2)外国の環境と庭園	○諸外国の様式を学び、それぞれの様式が生まれた理由について考えさせる。
	7	9	3. 造園製図と造園デザインの基礎 (1)造園製図の基礎 1) 造園デザインの基礎	○図面作成に関する基本的・体系的な知識・技術を習得させる。
2	9	12	4. 造園CADを利用した設計	○演習課題を連続してさらにスキルアップを図る。
	10	12	(1)CADの基本操作	○設計図の書き方、基礎知識を学び、自分のイメージで設計図が書けるようになる。
	11	12	(2)造園CAD設計	○CADの基本練習を繰り返し行い、技術を習得する。
	12	9		
3	1	9	5. 造園計画	○設計図の書き方、基礎知識を学び、自分のイメージで設計図が書けるようになる。
	2	9	(1)庭園の設計の基礎	
	3	3	1) 庭園設計の基礎	
			①透視図法	
			②平面図法	
			2) 庭園の形式例	
			3) 設計の順序	
		4) 庭園の構成要素		
		6. 住宅庭園の設計	○一年間のまとめをすることで、次年度の課題と豊富を持てるよう指導する。	
		7. 一年間のまとめ		

評価の方法

下記の観点に基づき、総合的に評価します。

定期考査、課題提出、出席状況、実習に対する意欲・態度

「造園計画」シラバス

学科名：林業緑地科 単位数：2単位 対象：3学年

学習の目標

自然環境・都市環境、環境保全、緑地計画に対する興味関心を持ち、次世代の環境保全を担う者としての意識と態度を育て、知識と技術を習得する。自ら造園CADを操作し、庭園設計を行う。

学期	月	時数	学習項目	学習のねらい
1	4	9	1. 造園CADを利用した設計 (1)造園CAD設計 (2)作品制作	○設計図の描き方、基礎知識を学び、自分のイメージで設計図が書けるようになる。 ○CADの基本練習を繰り返し行い、技術を習得する。 ○造園CADを活用し庭園の設計を行う。 ○造園樹木の管理や樹木の調整を知る。 ○自然保護、環境保全の担い手としての、意識の高揚を図り、その態度と姿勢を養う。
	5	9		
	6	12		
	7	9		
2	9	12	2. 造園CADを利用した設計 (1)広域公園の設計 (2)細小設定の操作方法	○演習課題を連続してさらにスキルアップを図る。 ○設計図の書き方、基礎知識を学び、自分のイメージで設計図が描けるようになる。
	10	12		
	11	12		
	12	9		
3	1	9	3. 造園CADを利用した設計 (1)製図作品 4. 一年間のまとめ	○設計図の描き方、基礎知識を確認し、自分のイメージで設計図が書けるようになる。 ○一年間のまとめを行い、習得したCADの技術で自由設計を行い、製図を仕上げる。
	2	9		
	3	3		

評価の方法

下記の観点に基づき、総合的に評価します。

定期考査、課題提出、出席状況、実習に対する意欲・態度